

かんきょうほぜんいいんかい(かみはち・でんがく)

環境保全委員会（上八・田楽）（東御市）

・組織の活動面積 A= 46.92 ha

・組織の構成員数 約 150 人

組織形態

農地維持 ■

資源向上(共同) ■

資源向上支払
(長寿命化) ■

取組開始年度

平成26年～

平成26年～

平成27年～

構成員

農家、上八重原区、田楽平区、小・中学校PTA、八重原土地改良区、白水水田組合、消防団

組織の概要

東御市の西部、蓼科山と浅間山の間広がる八重原台地に位置する上八重原区と田楽平区は、標高700m前後で粘土質土壌と日照時間の長いことにより、良質なコシヒカリ”八重原米”の産地となっています。

のどかな田園風景を守り、おいしい八重原米の生産を次代に伝えていくため、用水路や農道の修繕、草刈りなどの維持管理を地域住民により行っています。

また、地域の子供たちとともに地域花壇への植栽を行い、潤いのある景観づくりにも努めています。

のどかな田園風景をまもり、おいしい八重原米の郷づくり



初夏:さわやかな陽気の中で地域花壇への子供たちとの植栽



早春:先人の築いた歴史ある八重原用水の泥上げ



晩秋:紅葉が見頃の中、農道の敷き砂利作業



初秋:まだ日差しが暑い中、農道の草刈り作業